

表 2(1) エリアⅢ 特定植物群落及び植生自然度 9, 10 の植物群落 生育状況

P-No <sup>※1</sup>	調査地の状況																				
Y-No <sup>※2</sup>																					
P-21 ↓ 縮小		植生区分: 松前-江差海岸台地上のミズナラ・イタヤ林 植生ランク: 特定植物群落 地形: 谷(傾斜 40°)																			
Y-19		<table border="1"> <thead> <tr> <th>層</th> <th>生育種</th> <th>高さ (m)</th> <th>植被 (%)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>高</td> <td>ヤチダモ、ハリエンジュ</td> <td>20</td> <td>50</td> </tr> <tr> <td>亜高</td> <td>-</td> <td>-</td> <td>-</td> </tr> <tr> <td>低木</td> <td>-</td> <td>-</td> <td>-</td> </tr> <tr> <td>草本</td> <td>クズ、チマキザサ etc</td> <td>-</td> <td>100</td> </tr> </tbody> </table> <p>概要: 特定植物群落の範囲であったが、優占種調査の結果からは、現状は異なると判断した。</p>	層	生育種	高さ (m)	植被 (%)	高	ヤチダモ、ハリエンジュ	20	50	亜高	-	-	-	低木	-	-	-	草本	クズ、チマキザサ etc	-
層	生育種	高さ (m)	植被 (%)																		
高	ヤチダモ、ハリエンジュ	20	50																		
亜高	-	-	-																		
低木	-	-	-																		
草本	クズ、チマキザサ etc	-	100																		
P-21 ↓ 縮小		植生区分: 松前-江差海岸台地上のミズナラ・イタヤ林 植生ランク: 特定植物群落 地形: 平地(傾斜 0°)																			
Y-20		<table border="1"> <thead> <tr> <th>層</th> <th>生育種</th> <th>高さ (m)</th> <th>植被 (%)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>高</td> <td>クロマツ、ギンドロ</td> <td>13~16</td> <td>50</td> </tr> <tr> <td>亜高</td> <td>エゾヤマザクラ</td> <td>8</td> <td>-</td> </tr> <tr> <td>低木</td> <td>ヤマグワ</td> <td>5</td> <td>-</td> </tr> <tr> <td>草本</td> <td>ススキ、アキノキリンソウ、ワラビ etc</td> <td>0.~2.0</td> <td>-</td> </tr> </tbody> </table> <p>概要: 特定植物群落の範囲であったが、優占種調査の結果から、現状は異なると判断した。</p>	層	生育種	高さ (m)	植被 (%)	高	クロマツ、ギンドロ	13~16	50	亜高	エゾヤマザクラ	8	-	低木	ヤマグワ	5	-	草本	ススキ、アキノキリンソウ、ワラビ etc	0.~2.0
層	生育種	高さ (m)	植被 (%)																		
高	クロマツ、ギンドロ	13~16	50																		
亜高	エゾヤマザクラ	8	-																		
低木	ヤマグワ	5	-																		
草本	ススキ、アキノキリンソウ、ワラビ etc	0.~2.0	-																		
P-22 ↓ 縮小		植生区分: 松前-江差海岸台地上のミズナラ・イタヤ林 植生ランク: 特定植物群落 地形: 斜面中部(傾斜 40°)																			
Y-21		<table border="1"> <thead> <tr> <th>層</th> <th>生育種</th> <th>高さ (m)</th> <th>植被 (%)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>高</td> <td>ミズナラ、エゾヤマザクラ</td> <td>8~10</td> <td>80</td> </tr> <tr> <td>亜高</td> <td>-</td> <td>-</td> <td>-</td> </tr> <tr> <td>低木</td> <td>タニウツギ</td> <td>2</td> <td>5</td> </tr> <tr> <td>草本</td> <td>チマキザサ etc</td> <td>0.5~1.2</td> <td>100</td> </tr> </tbody> </table> <p>概要: 特定植物群落の範囲であり、調査箇所は、その植生を形成していたが、周囲の状況は異なると判断した。</p>	層	生育種	高さ (m)	植被 (%)	高	ミズナラ、エゾヤマザクラ	8~10	80	亜高	-	-	-	低木	タニウツギ	2	5	草本	チマキザサ etc	0.5~1.2
層	生育種	高さ (m)	植被 (%)																		
高	ミズナラ、エゾヤマザクラ	8~10	80																		
亜高	-	-	-																		
低木	タニウツギ	2	5																		
草本	チマキザサ etc	0.5~1.2	100																		

※1 P-No: P(=ポリゴン)は、一つの植生の塊を示す。No.は任意の通し番号であり、ポリゴン箇所は図面に示した。

※2 Y-No: 優占種調査 No. 確認された優占種から植生(植物群落名)を判別した。調査箇所は図面に示した。

表 2(2) エリアⅢ 特定植物群落及び植生自然度 9, 10 の植物群落 生育状況

P-No <sup>※1</sup>	調査地の状況																				
Y-No <sup>※2</sup>																					
P-23 ↓ 縮小		植生区分: 松前-江差海岸台地上のミズナラ・イタヤ林 植生ランク: 特定植物群落 地形: 斜面中部(傾斜 55° )																			
Y-22		<table border="1"> <thead> <tr> <th>層</th> <th>生育種</th> <th>高さ (m)</th> <th>植被 (%)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>高</td> <td>エゾイタヤ、シナノキ</td> <td>10</td> <td>30</td> </tr> <tr> <td>亜高</td> <td>-</td> <td>-</td> <td>-</td> </tr> <tr> <td>低木</td> <td>-</td> <td>-</td> <td>-</td> </tr> <tr> <td>草本</td> <td>クズ、サルナシ</td> <td>-</td> <td>100</td> </tr> </tbody> </table> <p>概要: 特定植物群落の範囲であったが、優占種調査の結果からは、現状は異なると判断した。</p>	層	生育種	高さ (m)	植被 (%)	高	エゾイタヤ、シナノキ	10	30	亜高	-	-	-	低木	-	-	-	草本	クズ、サルナシ	-
層	生育種	高さ (m)	植被 (%)																		
高	エゾイタヤ、シナノキ	10	30																		
亜高	-	-	-																		
低木	-	-	-																		
草本	クズ、サルナシ	-	100																		

※1 P-No: P(=ポリゴン)は、一つの植生の塊を示す。No.は任意の通し番号であり、ポリゴン箇所は図面に示した。

※2 Y-No: 優占種調査 No. 確認された優占種から植生(植物群落名)を判別した。調査箇所は図面に示した。



図3 エリアⅢ 特定植物群落及び植生自然度9,10の植物群落 確認位置図(文献調査による確認)

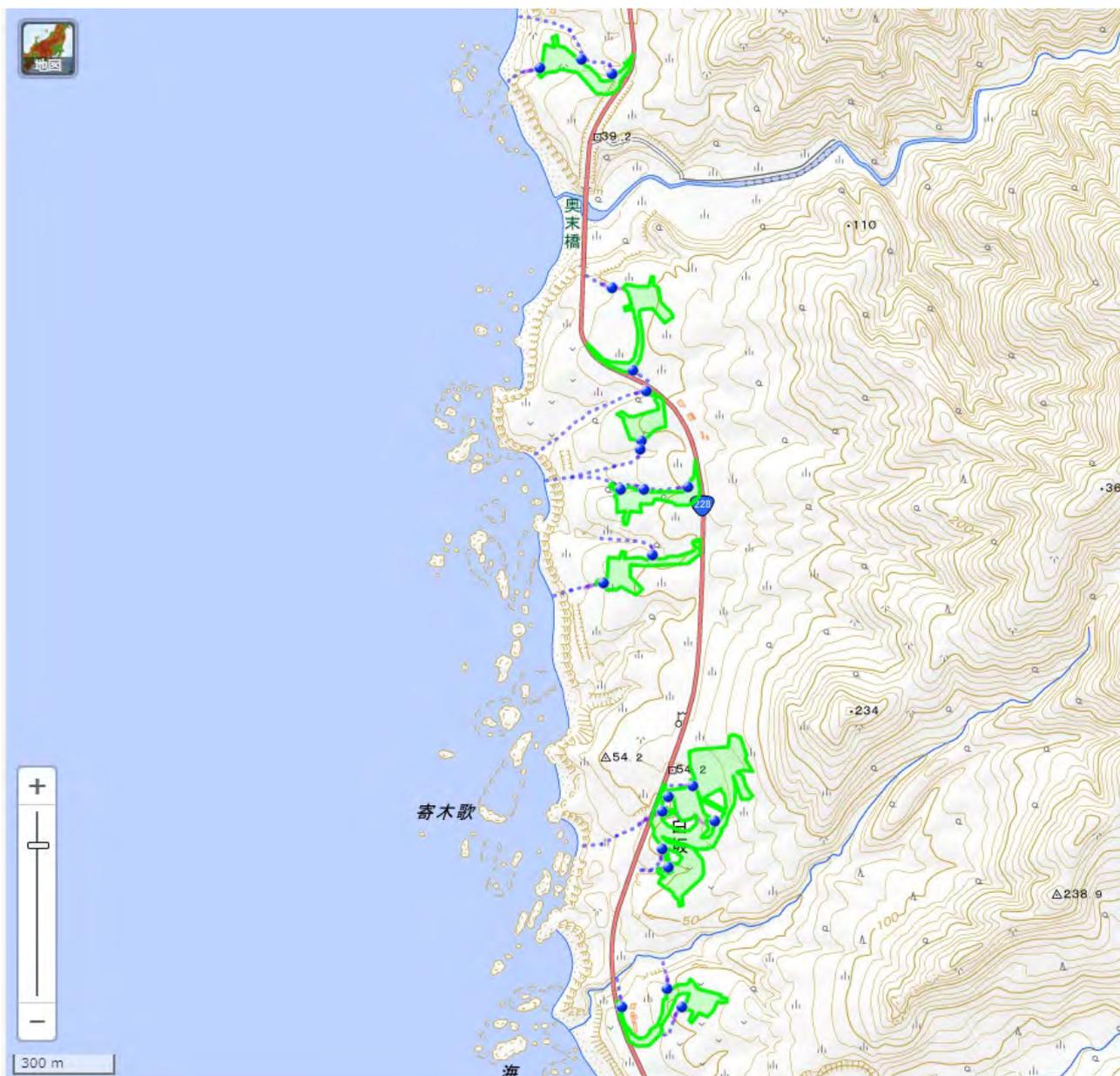


図4 エリアⅢ 特定植物群落及び植生自然度9,10の植物群落 確認位置図(現地調査による確認)

## 別添資料 13-3 濁水到達予測

沈砂池番号	沈砂池排水 放流流域名 又は障害物	沈砂池排水口 から河川又は 障害物までの 平均斜度 (度)	沈砂池排水口 から河川又は 障害物までの 斜面長 (m)	沈砂池排水口 からの濁水 到達推定距離 (m)	濁水到達の有無
1号①	海域	5.7	370	27	無
1号②	海域	1.7	360	17	無
1号③	海域	14	110	47	無
2号①	既存道路	1.0	57	16	無
2号②	既存道路	7.1	81	31	無
3号①	海域	3.4	390	22	無
3号②	海域	4.6	310	24	無
4号①	海域	7.4	330	31	無
4号②	海域	5.1	300	26	無
4号③	海域	5.1	240	26	無
5号①	窪地	6.3	200	28	無
5号②	海域	8.5	160	34	無
6～8号①	既存道路	4.4	65	24	無
6～8号②	新設道路	8.1	21	33	有<沈砂池6～8号⑥>
6～8号③	既存道路	5.6	92	27	無
6～8号④	既存道路	6.8	120	30	無
6～8号⑤	既存道路	6.0	19	28	有【表10.1.2-10】
6～8号⑥	既存道路	2.7	21	20	無
9号①	一本木川	9.5	85	36	無
9号②	一本木川	11	92	41	無
9号③	新設道路	7.4	110	31	無
10号①	既存道路	4.6	350	24	無
10号②	既存道路	10	450	38	無
10号③	新設道路	3.4	110	22	無
10号④	既存道路	4.0	220	23	無
11号①	既存道路	4.2	41	23	無
11号②	既存道路	3.2	53	21	無
12号①	新設道路	7.4	31	31	有<沈砂池12号②>
12号②	既存道路	1.7	120	17	無
12号③	海域	6.8	200	30	無
変電所①	既存道路	3.4	34	21	無
変電所②	既存道路	5.2	44	26	無

北部全体図



■ : 変更区域

● : 沈砂池排水口

青色点線 : 流下の方向

赤紫色実線 : この区間は浸透しないと考える区間(変更区域内や排水管など)

紫色実線 : 濁水到達推定距離

1号



■ : 改変区域

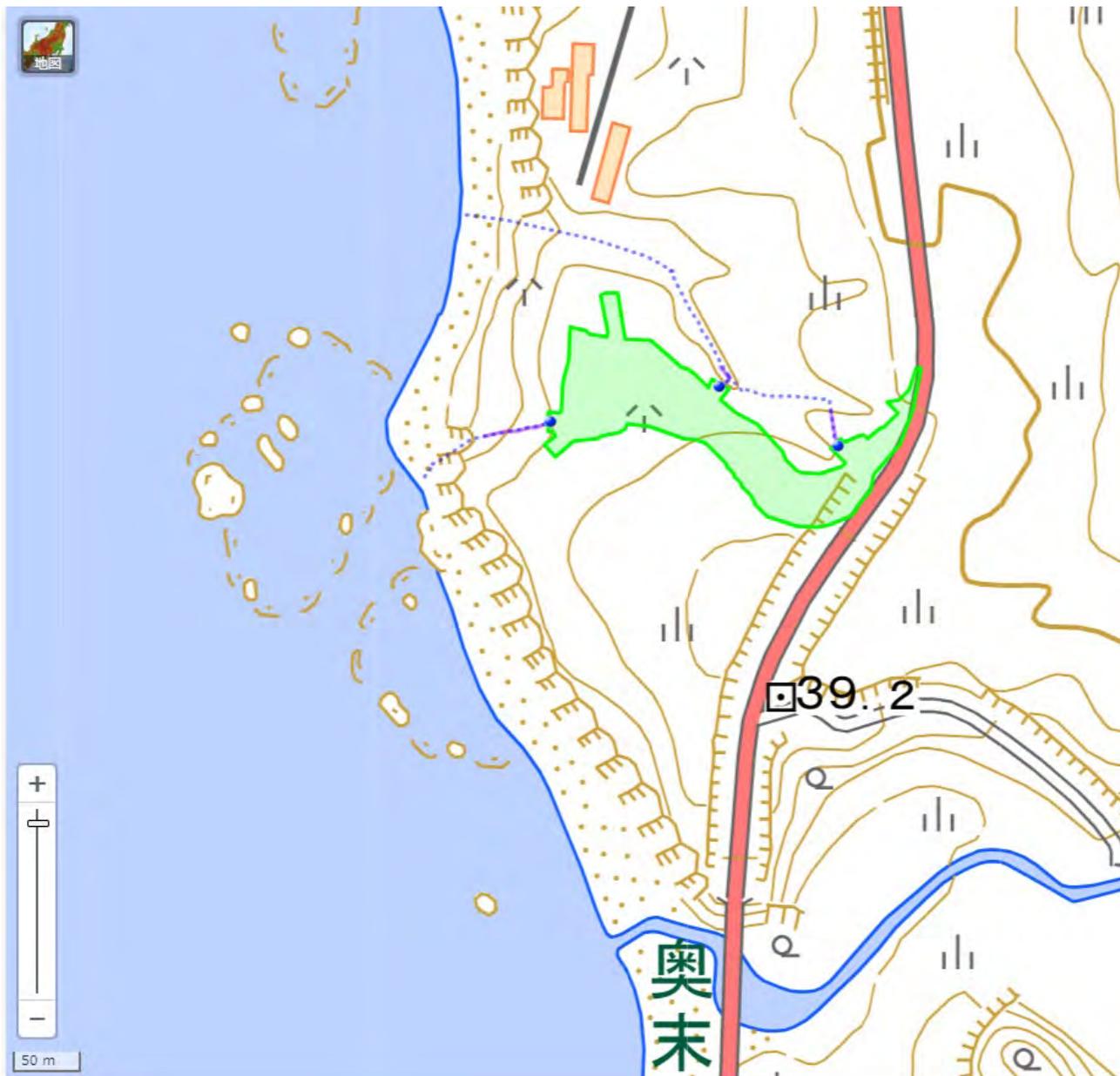
青色点線 : 流下の方向

● : 沈砂池排水口

紫色実線 : 濁水到達推定距離

濁水到達する沈砂池はない

1号



■ : 変更区域

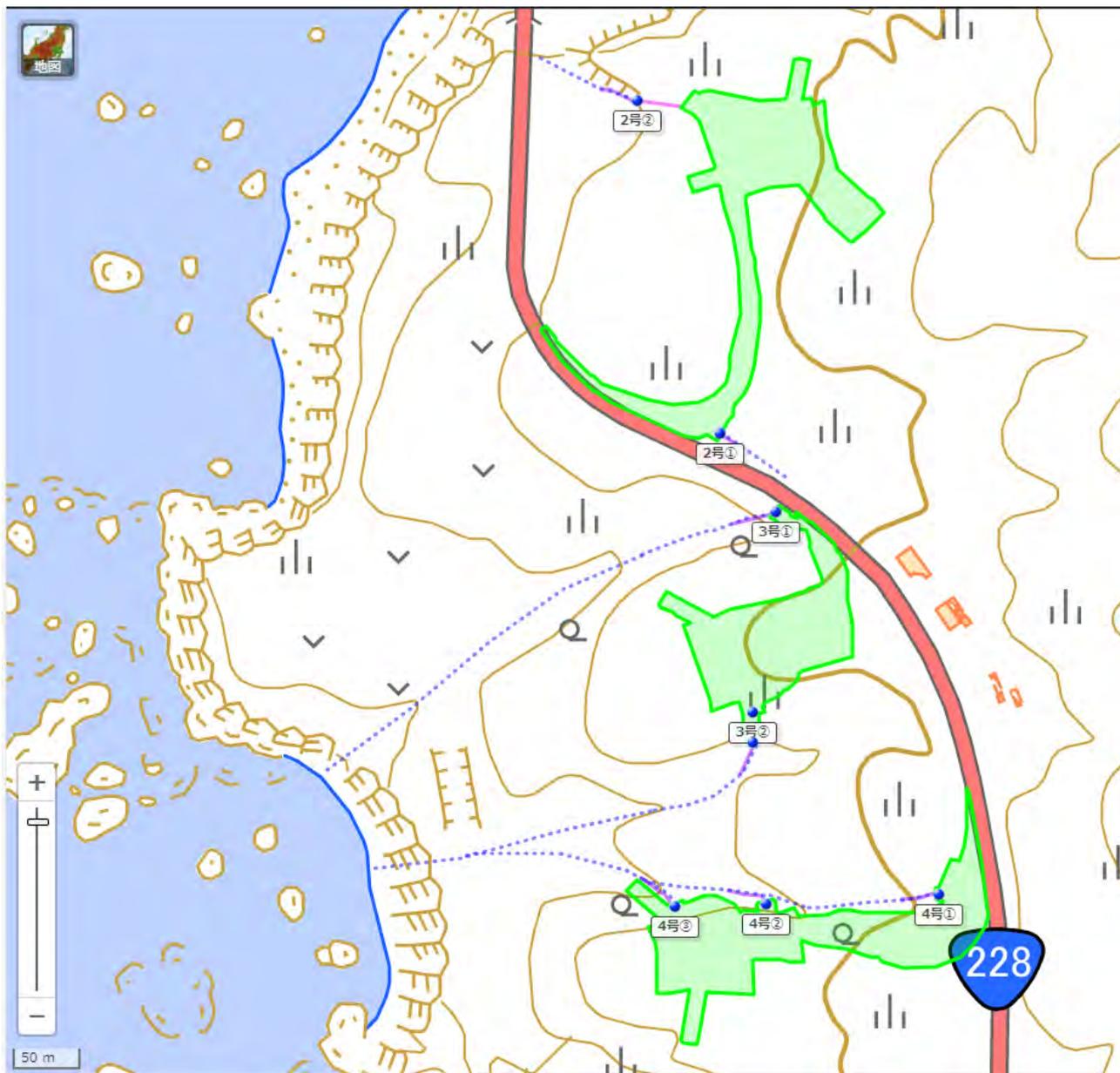
青色点線 : 流下の方向

● : 沈砂池排水口

紫色実線 : 濁水到達推定距離

濁水到達する沈砂池はない

2号、3号、4号



■ : 変更区域

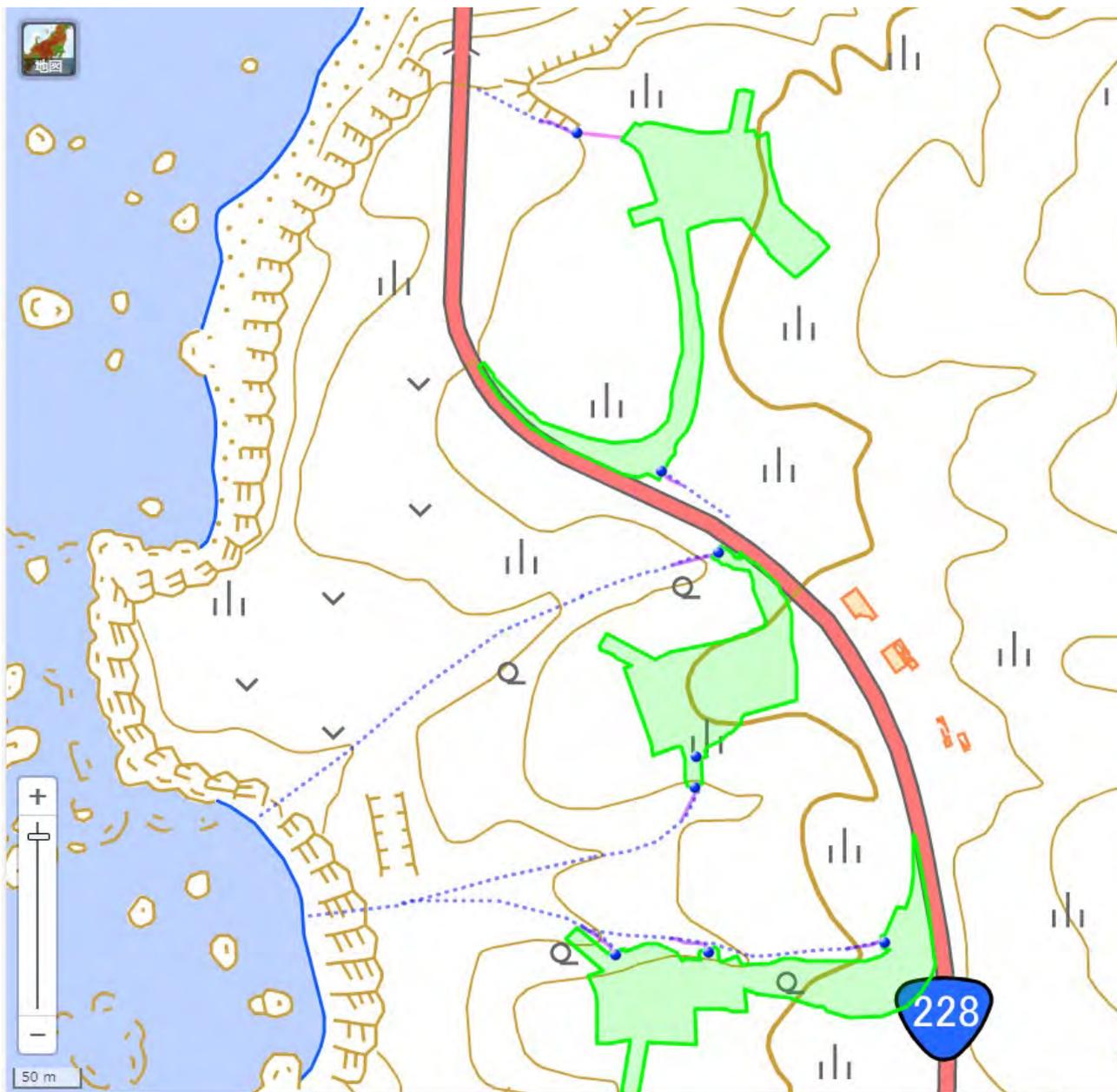
● : 沈砂池排水口

青色点線 : 流下の方向

赤紫色実線 : この区間は浸透しないと考える区間(変更区域内や排水管など)

紫色実線 : 濁水到達推定距離

2号、3号、4号



■ : 変更区域

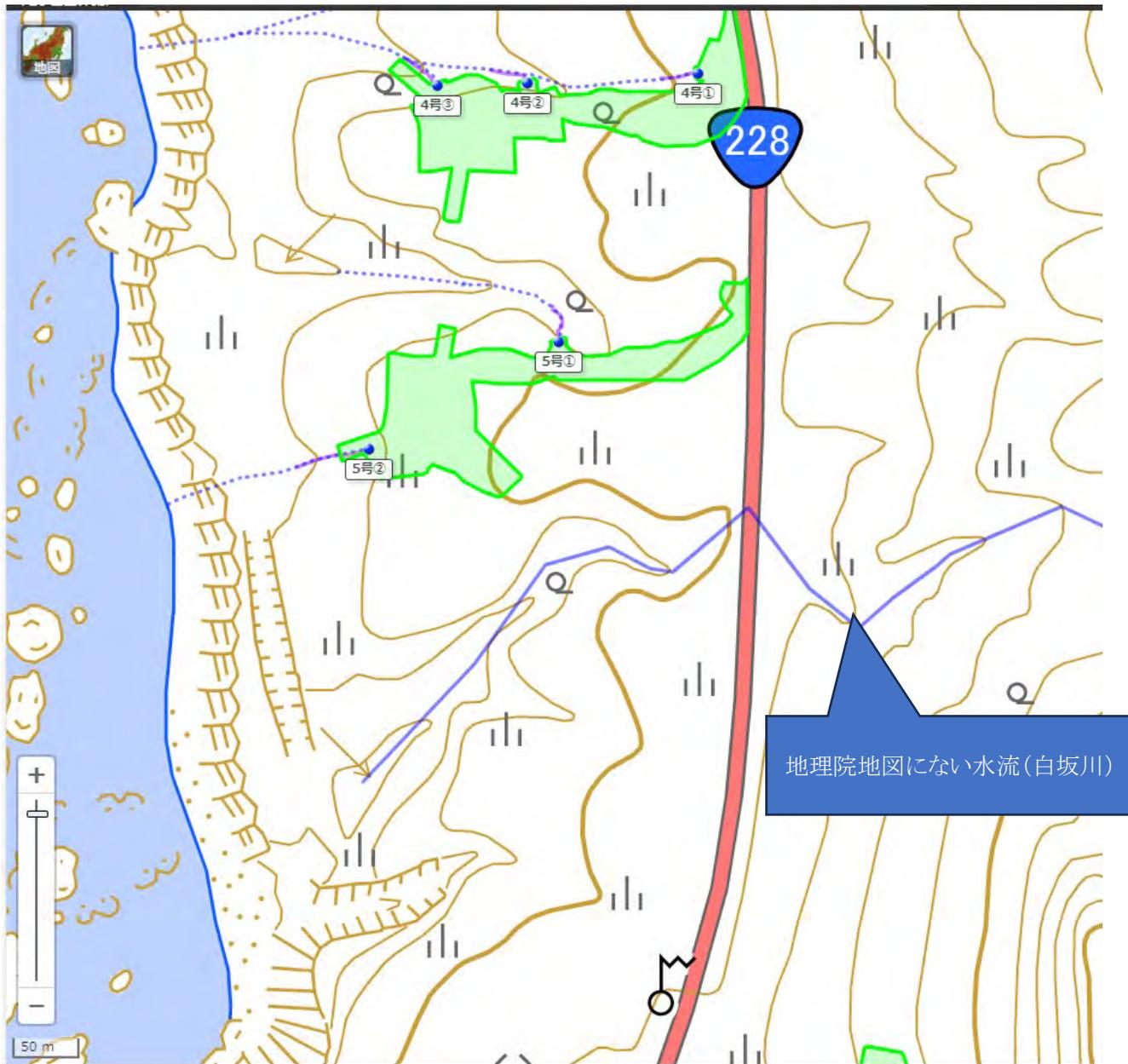
● : 沈砂池排水口

青色点線 : 流下の方向

赤紫色実線 : この区間は浸透しないと考える区間(変更区域内や排水管など)

紫色実線 : 濁水到達推定距離

5号



■ : 変更区域

● : 沈砂池排水口

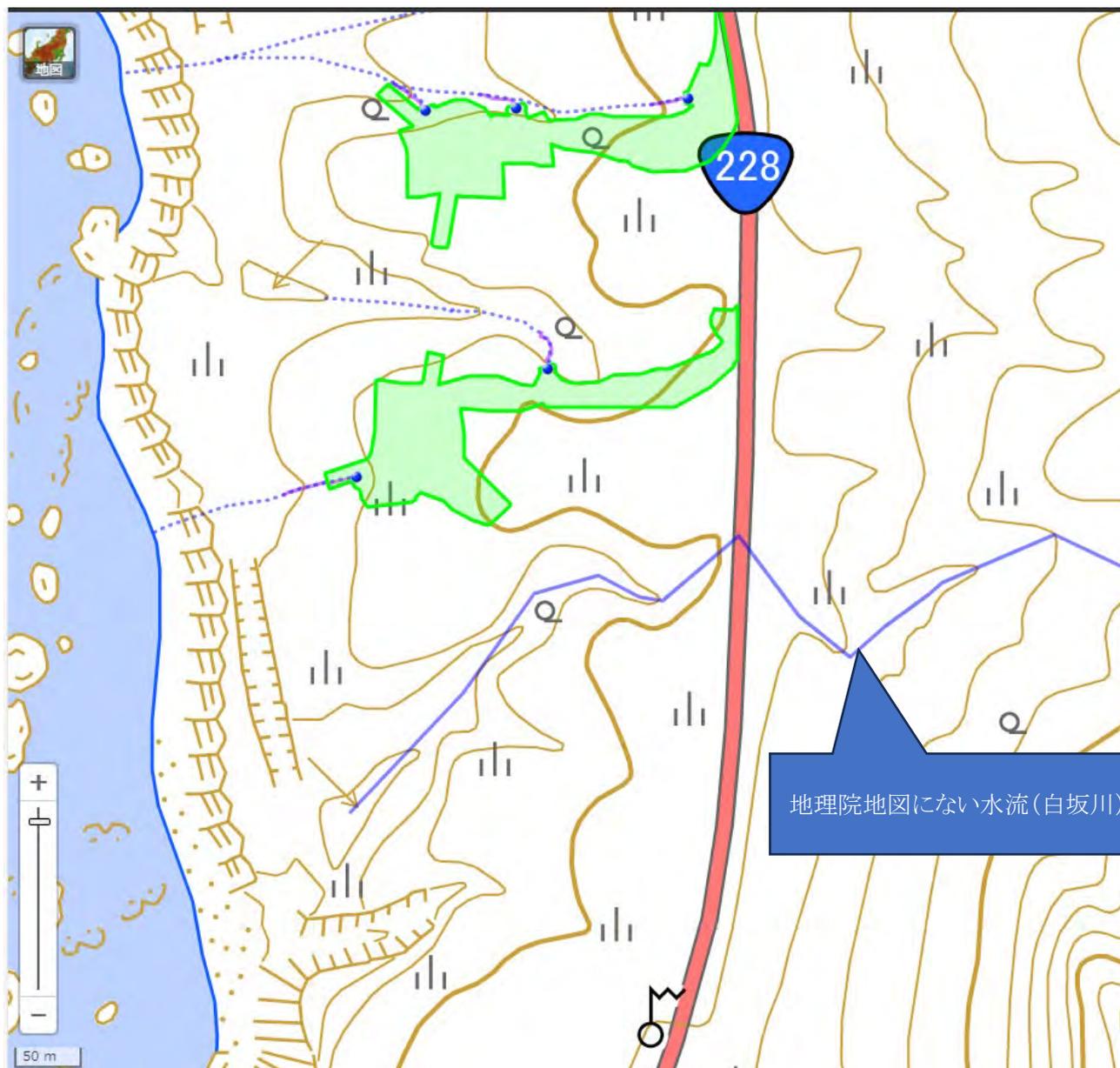
青色点線 : 流下の方向

紫色実線 : 濁水到達推定距離

濁水到達する沈砂池はない

5号①は凹地に向かって流下する

5号



■ : 変更区域

● : 沈砂池排水口

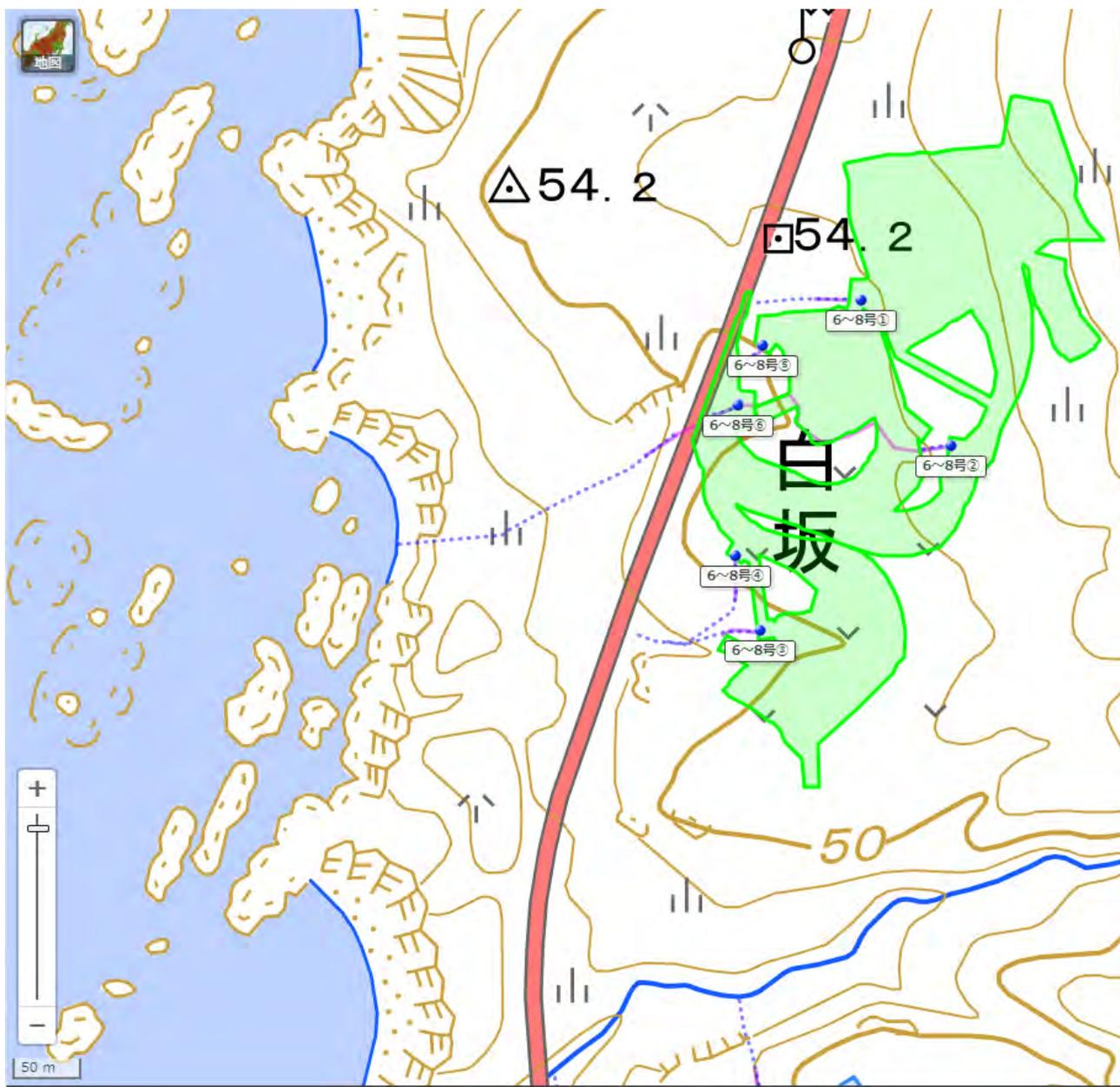
青色点線 : 流下方向

紫色実線 : 濁水到達推定距離

濁水到達する沈砂池はない

5号①は凹地に向かって流下する

6~8号



■ : 変更区域

青色点線 : 流下の方向

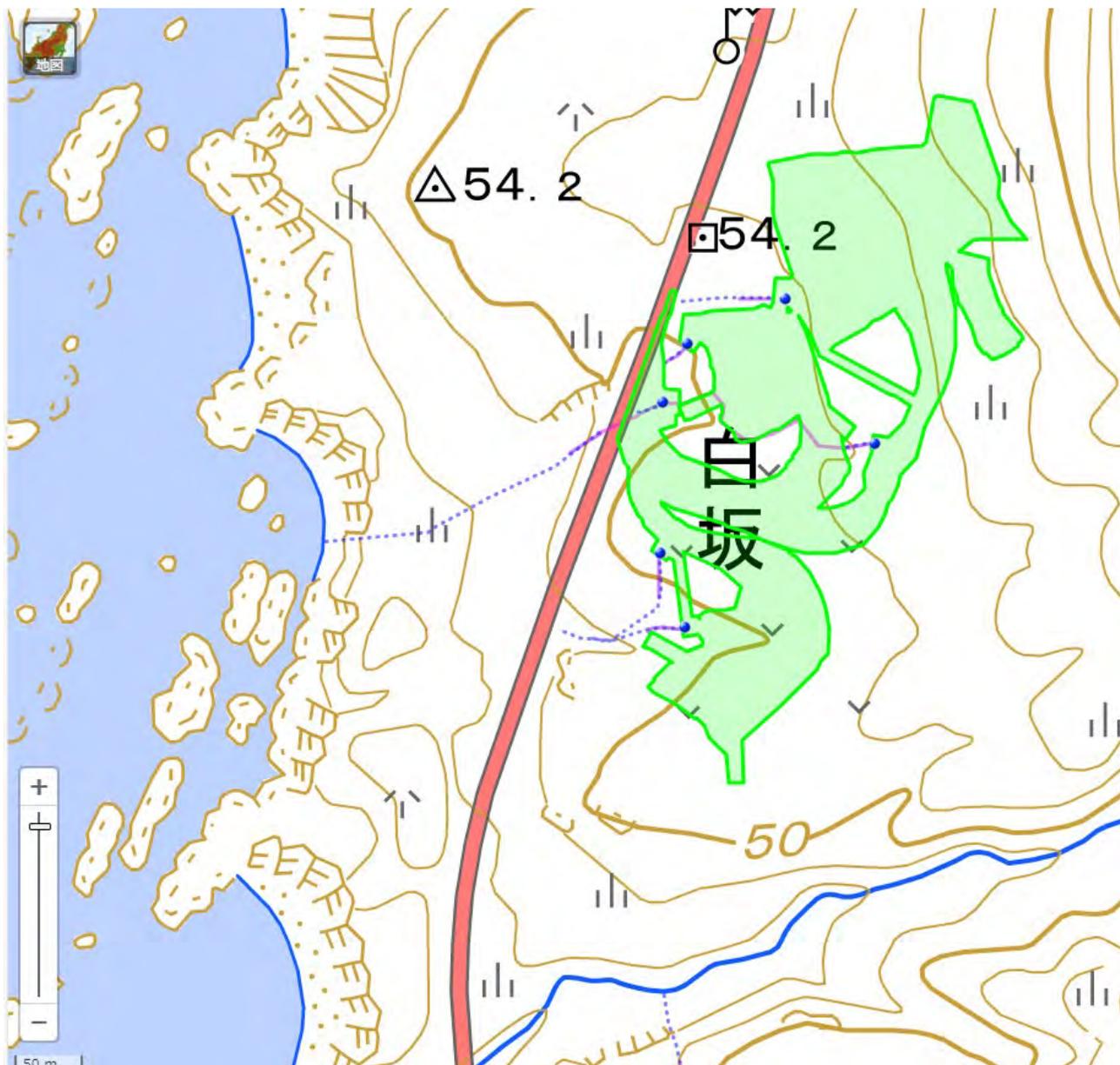
● : 沈砂池排水口

赤紫色実線 : この区間は浸透しないと考える区間(変更区域内や排水管など)

紫色実線 : 濁水到達推定距離

濁水到達する沈砂池はない

6~8号



■ : 変更区域

青色点線 : 流下の方向

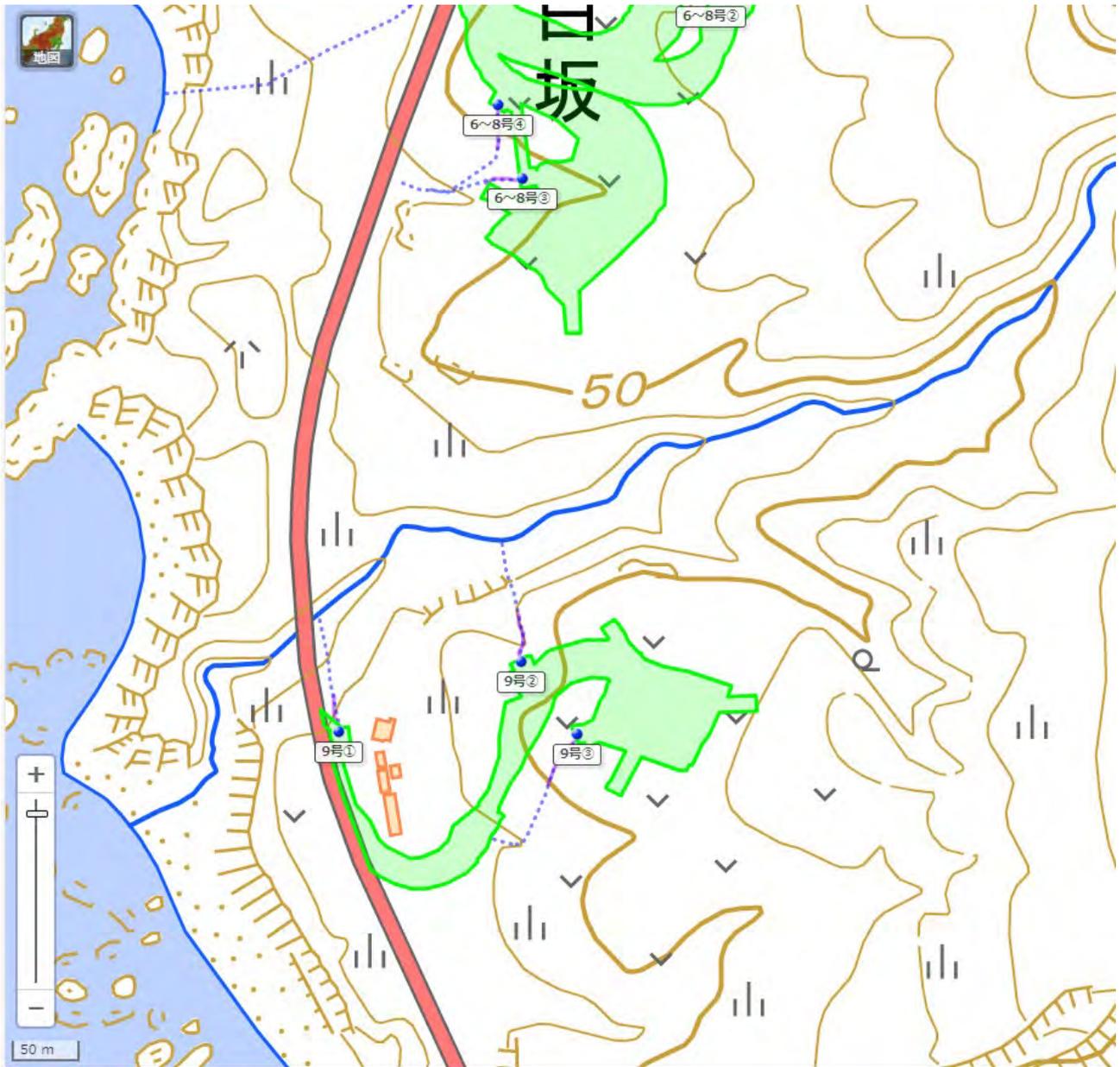
● : 沈砂池排水口

赤紫色実線 : この区間は浸透しないと考える区間(変更区域内や排水管など)

紫色実線 : 濁水到達推定距離

濁水到達する沈砂池はない

9号



■ : 変更区域

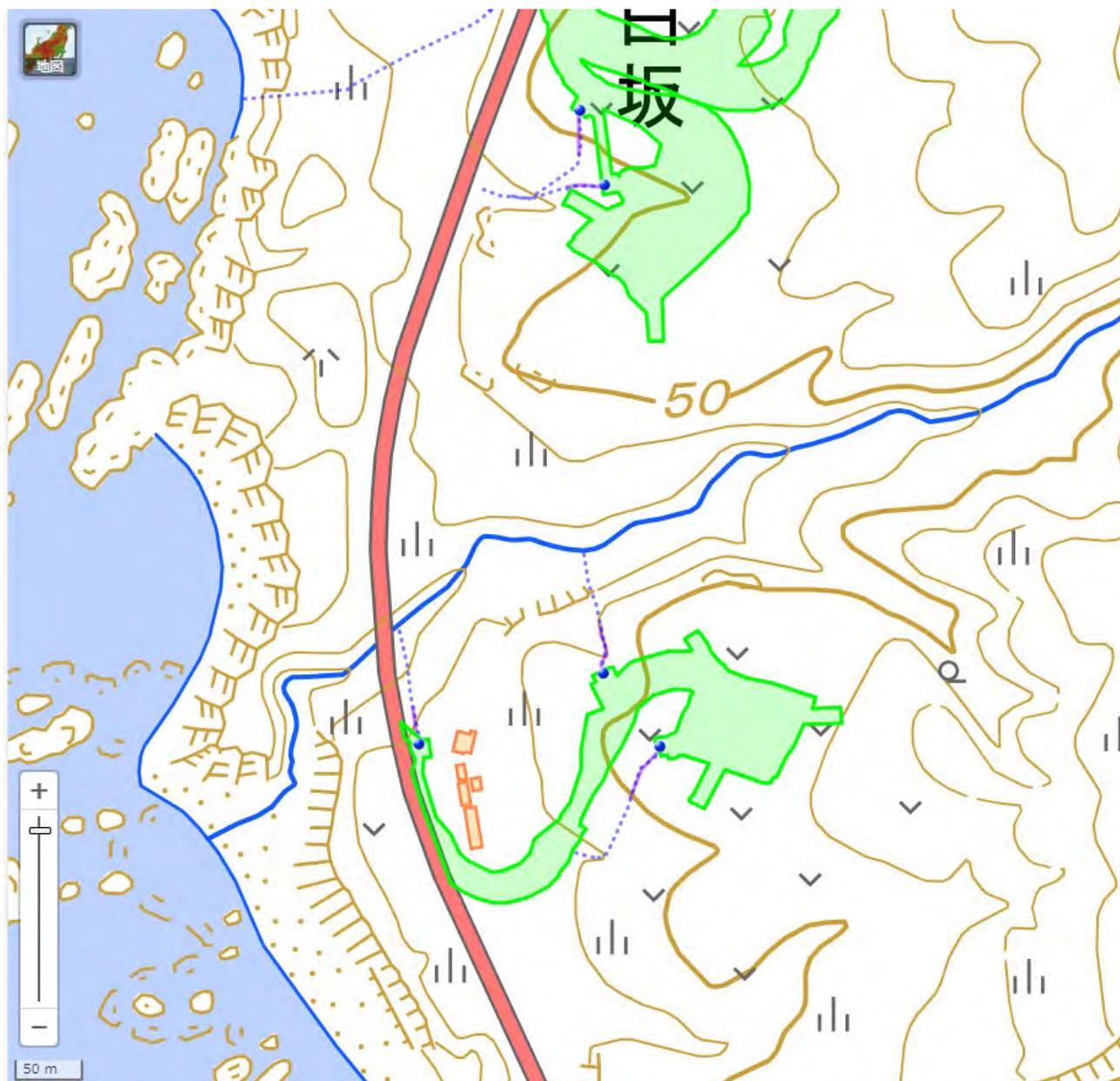
● : 沈砂池排水口

青色点線 : 流下の方向

紫色実線 : 濁水到達推定距離

濁水到達する沈砂池はない

9 号



■ : 変更区域

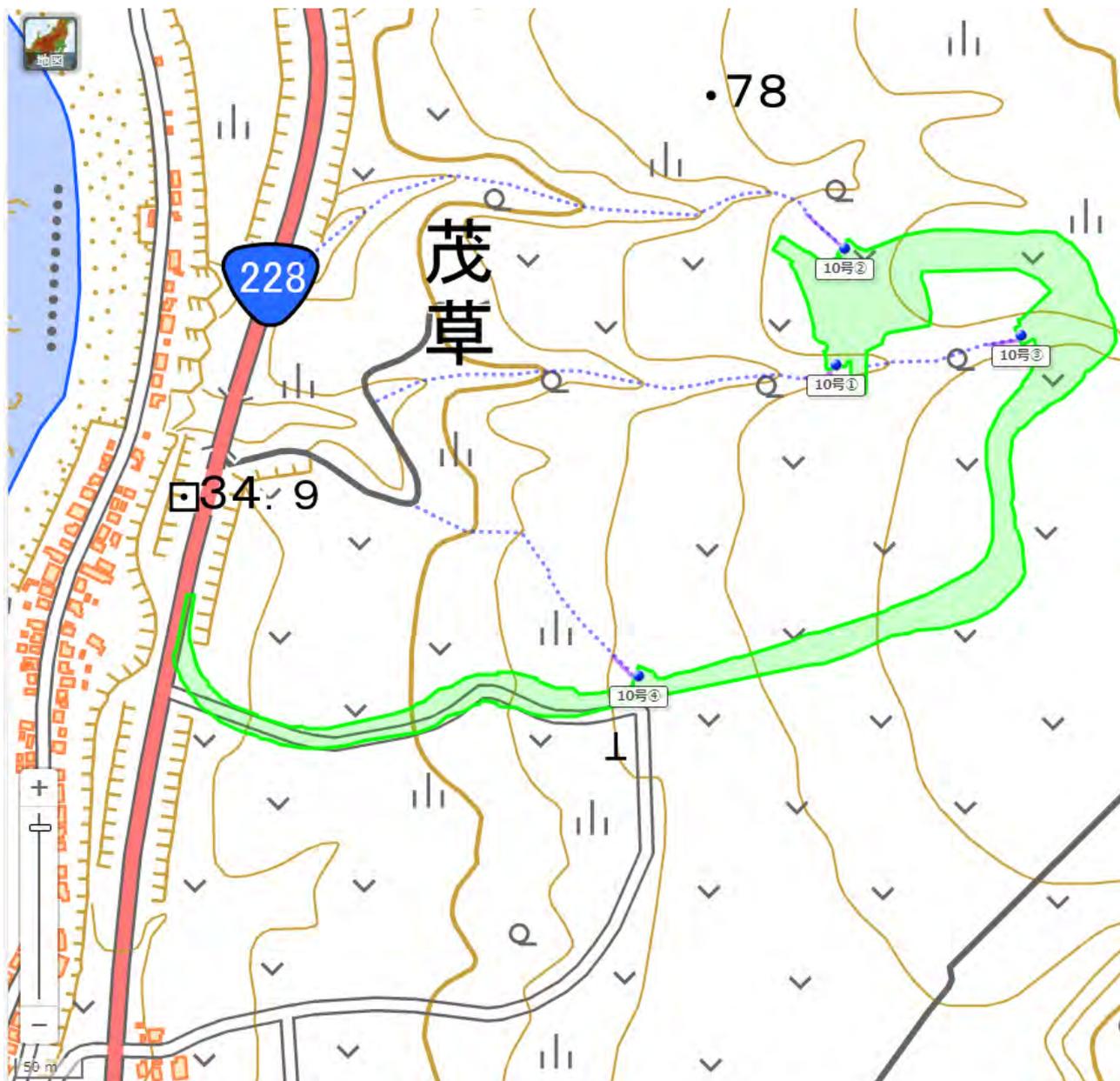
● : 沈砂池排水口

青色点線 : 流下の方向

紫色実線 : 濁水到達推定距離

濁水到達する沈砂池はない

10号



■ : 変更区域

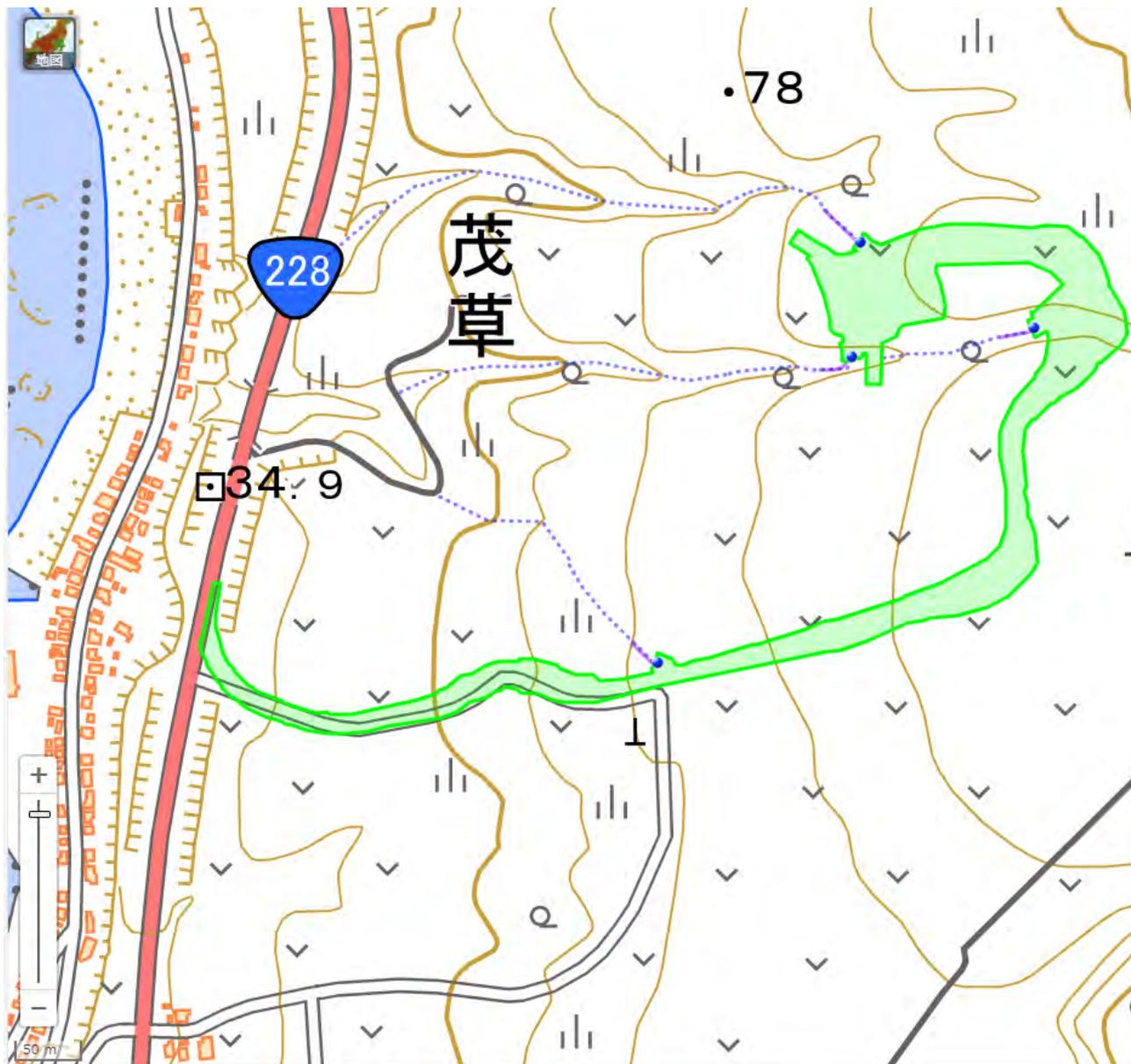
青色点線 : 流下の方向

● : 沈砂池排水口

赤紫色実線 : この区間は浸透しないと考える区間(変更区域内や排水管など)

紫色実線 : 濁水到達推定距離

濁水到達する沈砂池はない



■ : 改変区域

青色点線 : 流下の方向

● : 沈砂池排水口

赤紫色実線 : この区間は浸透しないと考える区間(改変区域内や排水管など)

紫色実線 : 濁水到達推定距離

濁水到達する沈砂池はない